



学びを深める6月～蔵王小学校で取り組んでいること…

新学年がスタートした4月。学校全体がまとまり、運動会という大きな行事を心ひとつにつくりあげた5月。そして、1学期の真ん中で、学びを深める6月。今年度は、特に学びの充実を図り、学びの質を高めるため、教職員全員で「教材研究」に取り組んでいます。

教材研究とは、授業を行うにあたり、「この学習のポイントは何だろう、これまでの学びのつながりはどうなっているのだろう。」と学習内容を深くとらえ、「自分の学級の子どもには、どのような方法で授業をしたら進んで考え、理解できるだろう。」と学習方法を考え、授業の準備をすることです。

教師は、今までも授業を行うために、日々、教材研究に取り組んでいます。教材研究なしで授業を行うことはできません。子どものためには、より幅広く、深い教材研究が必要です。しかし、一人で努力しても限界がありますので、今年度は、毎週木曜日の放課後、全員で時間を確保し、一緒に教材研究などの研修を行うようにしています。

蔵王小学校の子どもたちは豊かな感性をもっています。いろいろな学びに挑戦しようという強い意欲をもっています。その心に寄り添いながら子どもたちの学びを深められるよう、今後もしっかり教材研究をして授業に臨んでいきます。

先日、ある大学の国語教育の先生が来校され、2年生の国語「スイミー」の授業を観ていただきました。子どもと担任との会話から授業が進み、子どもたちは授業の内容にしっかり沿いながら豊かな学び合いをし、「スイミー」の世界を読み取っていました。参観された大学の先生は「いろいろな学校の授業を観に行きますが、今日は蔵王小学校で久しぶりに安心して授業を観ることができました。」と、おっしゃってくださいました。うれしい言葉でした。



4年生では、社会科「水はどこから」の学習の中で、福山市蔵王雨水幹線建設工事現場の見学を行いました。6月26日(月)、福山市と施工JVの方々、蔵王学区の地下約16mで掘り進めている雨水トンネルの工事現場の様子を実際に見せてくださり、子どもたちは自分の生活している土地の地下で、このような施設がつけられていることに驚いていました。水は生活に欠かせないものではありませんが、豪雨災害時には、大きな被害につながることもあります。今回の見学を通し、生活と水の関りを一歩深く考えられる学びにしたいと考えています。

標準学力調査の結果から

昨年度の授業による子どもたちの学力の高まりを検証するため、4月に2～6年生が標準学力調査を実施しました。

その結果から、蔵王小学校の全体的なようすとしては、どの学年も全国平均を超える学力がついていることがわかりました。しかし、大切なのは、お子様一人一人が「学びが楽しい」と感じる授業ができ、一人一人の力をどれだけ伸ばすことができているのかという点です。全体的な課題とその対策についてはこれから検討し、授業改善に生かします。また、お子様一人一人のがんばりと課題については、三者懇談でお話しいたします。

今年度は標準学力テストを2学期の学習内容終了後に再度行い、今年度の中でどれだけ力をつけられたのか確認します。「学力」には、テストで測れる力以外にも様々な要素がありますが、その学年でおさえるべき内容をどれだけ身に付けられたのか把握することにより、子どものがんばりを評価し、課題については授業を改善することで克服していければと考えています。

学期末の三者懇談では…今回の学力調査結果、1学期の単元末テスト結果を中心とした学習の様子、お子様の学習のあしあと（ノートなど）、生活のようすをもとに一学期に何をがんばったのか、これからどんなことをがんばればよいのかを一緒に話し合う時間にします。

交通少年団のみなさん、大健闘！

安全な登下校のために交通安全運動を行っている交通少年団のみなさんが、4年ぶりに自転車大会に参加しました。6月3日（土）に福山メモリアルパークで行われた地区予選を通過し、24日（土）には広島市西区の広島市中小企業会館で行われた広島県大会に出場しました。これまで何年も練習、大会参加ができなかった中での再開でしたが、集中して練習し、今後につながる大会となりました。

地域の交通指導員の皆様方に大変お世話になり、今回の参加が実現できましたこと、本紙面をお借りしお礼申し上げます。ありがとうございました。



蔵王小学校のみなさんは学校外でも、いろいろな分野でたいへんよくがんばっていることが伝わっています。蔵王小学校のみなさんに YELL！

県大会での真剣な姿です。緊張感いっぱいの中、大健闘でした。

